

# 令和7年度公益財団法人下松市文化振興財団事業計画書

## 1 令和7年度基本方針

市民生活の中に芽生える幅広い文化諸活動を振興、助長し、個性豊かな地域文化の展開を図ることで、「豊かな心と文化の息づくまちづくり」の推進に寄与し、市民に「親しまれ・喜ばれ・愛される」会館となるよう努めます。

文化事業については、プロによる本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供することを目的とした「鑑賞型事業」を文化庁等の各種助成金（補助金）を活用することで、公演本数を増やすとともに、「住民参加型事業」や「本物の楽器等芸術体験事業」、「芸術家（作家）活動支援事業」、「文化団体等支援事業」といった市民が主役となって文化芸術を発信する事業、また、「青少年育成事業」といった未来を担う子どもたちの豊かな創造性や感性を育む事業も継続実施し、多様な事業を展開します。

さらに、下松市民が文化活動を推進する上で中心的な役割を果たしている下松市文化協会と下松吹奏楽協会については、当財団が連絡調整役を担うことで、両協会の文化活動がより活性化するように支援します。

今後もこの文化事業における方針を基に、さらに個々の事業を精査して次のステップへと展開させ、関係各所と連携を図ることで、市民の文化活動の活性化と地域の文化振興の向上に努め、親しみやすい地域密着型の文化施設を目指します。

貸館事業については、昨今の人件費及び光熱水費の高騰から生じる施設・設備の維持管理に係るランニングコストの増加を念頭に、収益と費用のバランスを考慮した施設・設備の利用料金の見直しと改定に取り組むとともに、近年オンラインによる会議や説明会での施設利用の需要が高まっていることへの対応として、より快適なオンライン環境を整備することで、施設の利用率向上と利用料の増収を図ります。

施設の管理運営全般においては、今後も安全面の向上とランニングコストの削減に配慮し、市民交流の場として誰もが気軽に利用できる環境を目指し、安全で安心な施設を提供できるよう、良好な環境維持に努めます。また、アンケート調査等から利用者の要望や意見を集約し、会館運営や施設の営繕に反映させます。

下松市文化会館は、文化施設と商業施設が隣接した「下松タウンセンター」という全国的にも希少かつ恵まれたコミュニティの中にあり、開館以来、商業施設と良好な関係を築いています。今後も、複合施設ならではの新たなサービスの創出と実現に向けた研究・協議を進め、お客様を相互に上手く循環させ、新たな客層の獲得を目指します。また、防災対策についても共同で会議や訓練、研修を重ねることで、下松タウンセンターを構成する各社が共通認識の下で有事の際に適格な対応ができるよう取り組みます。

## 2 公益目的事業

### (1) 主催公演等

市民文化の向上と文化の薫り高いまちづくりを基本理念に、市民が文化芸術に触れる機会を提供します。また、本市で活動する芸術文化団体や地域との相互連携を図るとともに、多種多彩な事業を市民協働で実施します。

#### ①文化芸術の鑑賞の機会を提供するコンサート等の開催

音楽、演劇、芸能等様々なジャンルの舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

○令和7年7月21日

『サンボマスター全員優勝 VICTORY25

「全員優勝パレードツアー～ウイニングロード～」』

○令和7年9月13日

『劇団四季ミュージカル 赤毛のアン』

○令和7年12月7日

『森永康夫ピアノリサイタル～第9回ふるさとコンサート～』

○令和7年12月15日

『宝くじ文化公演 「東京名人会」』

○令和8年1月31日

『石田実和 イタリアの風コンサート』

○令和8年3月15日

『Viva!!Classic ♪～ヴァイオリン弾きと仲間たちからの贈り物～』

○日程未定

『相本朋子室内楽シリーズ vol.10』

#### ②ハート・フロアでのミニコンサート等の開催

日常のわずかな時間でも市民の皆様にご文化を感じていただけるよう、地域の文化団体によるミニコンサートを月1回程度開催し、気軽に鑑賞できる場を提供します。また、ハート・フロア出演団体を中心とした地域の文化団体による市内の保育園、幼稚園、福祉施設等への訪問コンサートを実施します。さらに、アート展やワークショップの開催等、展示部門における発表の場としての活用を図ります。加えて、市内の保育園、幼稚園児等による作品展を開催します。

#### ③青少年育成のための文化活動

舞台芸術を無料で鑑賞する機会やコンテスト等で自ら舞台に立つ機会を提供することにより、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むとともに、青少年期から文化芸術に親しむ土壌作りに努めます。

○令和7年5月25日

『0才からのジャズコンサート』

ニューヨークで活躍するジャズピアニストによる親子で楽しめるジャズコンサート

○令和7年10月7日

『令和7年度スターピアくだまつ青少年育成事業』

市内の小学生高学年を対象に、劇団四季 ころの劇場「ファミリーミュージカル 王子と少年」の鑑賞会を無料で実施

#### ④本物の楽器等芸術を体験する機会の提供

音楽をより身近に感じていただくため、大ホールのドイツ製スタインウェイピアノを自由に弾く会を開催します。また、舞台芸術の舞台裏を知る機会を提供するため、舞台設備の準備から操作までの体験ができる教室を開催します。

○令和7年8月2日

『スターピアくだまつ バックステージツアー2025』

○令和8年1月16日～18日

『第33回スタインウェイを弾く会』

#### ⑤下松市民美術展覧会の開催

広く一般市民から美術作品を募集し、展示することで、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とし、下松市民美術展覧会を開催します。また、出品された作品のうち、優秀な作品については各部門の審査員による公開審査により各賞を贈ります。

○令和7年11月2日～6日

『第75回下松市民美術展覧会』

### (2) 文化団体等支援事業

市民の文化活動の活発化と発展を図るため、地域文化団体等が実施する文化振興活動を支援します。

#### ①（公財）美育文化協会の活動支援

○令和7年9月12日～16日

『第55回世界児童画展山口県展』

国内及び海外から応募された子どもたちの絵画作品の内、入選等の作品約300点を展示し、その会場利用料を助成

#### ②下松市文化協会の活動支援

○令和7年11月9日

『文化ジョイント2025 第46回下松市民吟詠発表会』

下松市民吟詠発表会を展示ホールで開催し、その会場利用料を助成

#### ③切山歌舞伎保存会の活動支援

○日程未定

『切山歌舞伎保存会 定期公演』

山口県指定無形民俗文化財である「切山歌舞伎」の保存、継承活動を行う切山歌舞伎保存会が定期公演を開催するにあたり、その会場利用料を助成

#### ④下松市吹奏楽団の活動支援

年間を通じて、下松市吹奏楽団の練習会場としてリハーサル室を確保し、その会場利用料を助成

### (3) 芸術家（作家）活動支援事業

市内で活躍する芸術家（作家）の創作活動の発表に対する助成事業を実施します。

○令和7年9月中旬～下旬

『令和7年度芸術家（作家）活動支援事業』

公募により選考された芸術家（作家）の創作作品の展示会を展示ホールで開催し、その会場利用料を助成。本年度、当事業は13回目の開催となります。これまで、この助成制度を活用し、展示会を開催された作家の皆様からは大変好評をいただいています。この事業を更に普及、活性化させるため、助成者からいただいた意見等を反映し、助成内容の充実を図ります。

### (4) 施設貸与

地域住民の文化活動の場として、施設を貸与することにより地域文化の振興を図ります。また、財団自らが施設を利用し主催公演を実施することで、市民に文化芸術の鑑賞の機会を提供します。

### (5) その他

自主文化事業の公演開催時に来場者へ隣接する商業施設で利用できるお買い物クーポン券を配布し、下松タウンセンター内でのお客様の回遊性を高めることで、新規顧客の開拓や下松タウンセンター全体の活性化に貢献します。

また、県内の文化施設との連携を強化し、相互の公演のPRやチケット販売促進に努めます。この他、市民の声を自主文化事業の企画や運営に反映させるため、公演時にアンケートを実施します。

## 3 収益目的事業

施設の貸館事業を行うとともに施設利用者の利便性の向上を図るため、物品販売等の利用サービス事業を実施します。また、会員のつどいを開催し、会員サービスの充実を図るとともに、地域団体と共催で文化事業を実施することにより、地域住民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供し、地域文化の振興を図ります。

これらの事業から得た収益は、公益目的事業のさらなる充実を図るために活用します。

### (1) 文化施設貸与事業

文化施設の効率的な管理運営を図るため、公益目的外で地域の団体及び個人等へ施設を貸与します。

### (2) 会員のつどい及び共催事業

会員のつどい及び地域団体と文化に関する共催事業を実施することにより、会員の親睦及び交流を図るとともに、地域住民へ鑑賞の機会を提供し、地域文化芸術の振興に寄与します。

○令和7年11月23日

『第23回下松市中小企業勤労者フェスタ』

下松市中小企業勤労福祉協議会との共催により、歌謡ショーや漫談等の公演を実施

※本年度の会員のつどいは、現在、財団会員制度の抜本的改革の最中であることから、実施しません。

### (3) 物品販売等事業

施設利用者の利便性を図るため、県内各地の公演チケットを受託販売するほか、文化事業に伴うCD、グッズ等の物品販売及び飲料サービス等を業者に委託し、手数料を徴収します。

## 4 その他

### (1) 防災対策

災害発生時に、職員が迅速かつ適切な対応ができるように保健センターと共同で防災訓練を実施します。職員一人ひとりの防災スキルと危機管理能力を向上させるため、訓練対象の事案、被害想定レベル、職員の勤務体制等といった様々なシーンを想定した机上シミュレーション訓練及び施設利用者も交えた実践的な防災訓練を計画し、実施します。さらに、利用者や来館者にも防災意識を高めていただくため、主催者との事前打合せの際、災害時の対応について協議するとともに利用者向けの防災・危機管理マニュアルを整備し、啓発に努めます。

近年、地震や台風、豪雨等による自然災害の多発に加え、新興感染症の蔓延に対し、公の施設として市民の安全を確保するため、緊急避難所の開設や感染予防について、関係機関と連携し、防災対策を講じます。

また、下松タウンセンターを構成する各団体と共同で防災訓練を実施し、その反省点を基に、災害発生時の連携や連絡網についてのマニュアルの更新を行うことで、下松タウンセンター自主防災組織のさらなる強化を図ります。

### (2) 運営改善

経理業務におけるインターネットバンキングの活用、管理や事業運営ではペーパーレス化（会員情報誌の廃止等）を推進し、事務の効率化と経費削減を図ります。

施設の利用率向上を図るため、ホームページやSNSを積極的に活用し、

施設の空き情報を適宜発信し、施設のPRに努めます。

引き続き、デジタル機材を活用した文化芸術事業に係る情報発信サービスを駆使することで、とりわけ若い世代への文化芸術活動の参加意欲向上へ繋がるよう取り組みます。

当財団の会員加入者数は、年々減少傾向にあります。主な要因としては、近年、公演チケットをインターネットやコンビニでいち早く手軽に購入することができるようになり、会員制度の最大の特典である先行発売のメリットが薄れていることが挙げられます。このような状況下で、これまで通りの会員制度を維持することは、費用対効果の面からも得策ではなく、抜本的な改革が必要と考えます。よって、現行の会員制度を廃止し、モバイルコミュニケーションアプリ「LINE」を活用した会員登録制度（無料登録）の立ち上げ等、時代のニーズに合った新たな会員制度への転換を図ります。

### **(3) 施設環境保全**

文化会館の利用者が常に安全で安心して施設設備を利用できるよう良好な施設環境維持に努めるため、最新設備の導入や更新を始め、突発的な故障に対するリスク管理、バックアップ体制の確立を図るとともに先を見据えた修繕計画を下松市へ定期的に提案してまいります。

### **(4) 職員研修**

公立文化施設協会が実施する研究会や文化庁等が実施する研修会に積極的に参加させ、様々な経験を積ませることで専門知識を有する人材育成を図ります。

また、企業及び地方公共団体が行う管理職研修講座や女性活躍推進セミナー等への積極的な参加を促し、労務管理の徹底や経営能力向上に努めます。

さらに、個性豊かで特色のある事業展開をしている施設へ職員を派遣し、施設の見学や取組事例を学ばせることで、文化施設間の交流を活性化させるとともに職員の意識向上に努めます。

会館の業務はサービス業であることを念頭に、接遇研修等を継続して実施することで、一過性のものとせず、常に高い意識レベルで接客を心掛けることができるよう努めます。

# 令和7年度公益財団法人下松市文化振興財団

## 自主文化事業計画

開催日	事業・行事名	内 容
5/25(日)	0才からのジャズコンサート	ニューヨークで活躍するピアニスト、クニ三上による赤ちゃんから大人まで楽しめるジャズコンサート(2回公演) オフィスヨコタとの共催
7/21(月)	サンボマスター 全員優勝 VICTORY25 「全員優勝パレードツアー～ウイニングロード～」	テレビ情報番組のテーマソング、CMソング、映画・テレビドラマの主題歌等を手掛ける人気のスリーピースロックバンド“サンボマスター”の全国ツアー
8/2(土)	スターピアくだまつ バックステージツアー 2025	スターピアくだまつの大ホールの舞台業務を体験できる教室
9/12(金) ～16(火)	第55回世界児童画展山口県展	文化団体等支援事業の一環として、(公財)美育文化協会の活動を支援。国内及び海外約30カ国から応募された子供達の絵画作品約10万点の内、入選等の作品約300点を展示
9/13(土)	劇団四季ミュージカル 赤毛のアン	時代を超えて愛される名作「赤毛のアン」。作者ルーシー・M・モンゴメリーの生誕150年の記念すべき年に劇団四季が贈るミュージカル KRY 山口放送との共催
9月中旬 ～下旬	令和7年度 芸術家(作家)活動支援事業	地域文化の振興と活性化を図るため、公募により選考された芸術家(作家)の創作活動の発表に対して助成、支援するとともに、その作品を広く市民に鑑賞いただくことで、市民の文化向上に資することを目的とした事業 芸術家(作家)の展示会を展示ホールにおいて開催
10/7(火)	令和7年度青少年育成事業 劇団四季 こころの劇場 「ファミリーミュージカル 王子と少年」	未来を担う子ども達の豊かな情操を育むため、市内の小学生高学年児童を招待し、劇団四季のミュージカル鑑賞会を開催
11/2(日) ～6(木)	第75回下松市民美術展覧会	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とした事業 下松市、下松市教育委員会との共催
11/9(日)	文化ジョイント2025 第46回下松市民吟詠発表会	文化団体等支援事業の一環として、下松市文化協会の活動を支援。「下松市民吟詠発表会」を展示ホールにおいて開催 下松市文化協会詩吟連盟との共催
11/23(日)	第23回下松市中小企業勤労者フェスタ	下松市中小企業勤労福祉協議会との共催による公演
12/7(日)	森永康夫ピアノリサイタル ～第9回ふるさとコンサート～	下松市出身のピアニスト森永康夫のピアノリサイタルを開催 森永康夫ピアノリサイタル実行委員会との共催

開催日	事業・行事名	内 容
12/15(月)	宝くじ文化公演 「東京名人会」	人気落語家の落語、漫談、マジック、曲芸など盛りだくさんの演芸公演。宝くじ助成事業
1/16(金) ～18(日)	第33回スタインウェイを弾く会	開館以来実施している大ホールのスタインウェイピアノを一般に開放し、自由に弾いていただく会
1/31(土)	石田実和 イタリアの風コンサート	下松市出身のソプラノ歌手石田実和のコンサートを開催 ミトプロムジカとの共催
3/15(日)	Viva!!Classic♪ ～ヴァイオリン弾きと 仲間たちからの贈り物～	下松市在住のヴァイオリニスト上土居宏予を中心とした室内楽コンサート Viva!!Classic♪～ヴァイオリン弾きと仲間たちからの贈り物～実行委員会との共催
日程未定	相本朋子室内楽シリーズ vol.10	下松市出身のヴァイオリニスト相本朋子を中心とした室内楽のコンサート(2回公演) 室内楽シリーズ実行委員会との共催
日程未定	切山歌舞伎保存会 定期公演	文化団体等支援事業の一環として、切山歌舞伎保存会の活動を支援。定期公演を大ホールにおいて開催 切山歌舞伎保存会との共催
随 時	その他事業	ポップス系のコンサートをはじめとする幅広い年齢層に楽しんでいただける催物を開催
年 間	ハート・フロアー事業 *ハート・フロアーコンサート *市内保育園、幼稚園児の作品展示 *文化芸術体験ワークショップ	ハート・フロアーにおいて、定期的にフロアーコンサートの開催や、市内の保育園、幼稚園児等の作品を展示。また、文化協会加盟団体等による文化芸術体験ワークショップを実施
年 間	アウトリーチ事業 訪問コンサート	地域文化団体等による市内の保育園、幼稚園及び福祉施設等への訪問コンサートを実施
年 間	下松市吹奏楽団活動支援	文化団体等支援事業の一環として、下松市吹奏楽団の活動を支援 リハーサル室の会場利用料を助成